

2022年9月15日

報道関係各位

シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社

－臨床試験参加者との連絡手段に「LINE」を活用－ テスト運用を完了し、今後の臨床試験に本格導入へ

シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：三嶽 秋久、以下：シミックヘルスケア）は、臨床試験参加者（以下、被験者）とのコミュニケーションに、「LINE WORKS」（ワークスモバイルジャパン株式会社）を用いたテスト運用を行い、安全かつ安定的な運用が確認できたことから、今後、シミックヘルスケアの臨床試験支援において LINE WORKS 及び「LINE」（LINE 株式会社）を用いた被験者とのコミュニケーションを本格展開することをお知らせいたします。

臨床試験を実施する医療機関で被験者のサポートを行う「治験コーディネーター（Clinical Research Coordinator、以下：CRC）」は、被験者の来院スケジュールの調整、併用薬の確認や体調不良時の連絡、被験者日誌の入力確認やリマインド等、被験者と様々なコミュニケーションを行う必要があります。被験者との主な連絡手段となる電話やメールでは、不在着信への対応等、被験者とのコミュニケーションにおいてタイムラグが生じ、担当 CRC の業務時間外（夜間・休日等）の負担増に繋がる課題がありました。

シミックヘルスケアでは、2019年8月より LINE WORKS を導入し、社内のコミュニケーションツールとして活用してきました。LINE WORKS は、国内で広く普及している LINE と唯一接続できるビジネスチャットであり、被験者との新たな連絡手段として、臨床試験にも活用するための検討と準備を重ねて参りました。

テスト運用に当たっては、本格展開後の運用に万全を期すため、プライバシーマーク（Pマーク）に基づいた各種手順を整備し、セキュリティ面はもちろん良好な環境下で運用できることが実証されました。被験者からも LINE は馴染みがあり、登録や操作方法も容易であると好評をいただいております。また、被験者と担当 CRC の 1 対 1 の接続だけでなく、グループトーク機能を活用することで、担当 CRC の工数の大幅削減や負担軽減も確認され、より効率的な臨床試験実施が可能となることが確認できました。

シミックヘルスケアでは、この度のテスト運用結果を踏まえ、今後各試験における被験者との連絡手段に、順次 LINE WORKS を導入していく予定です。

<従来のコミュニケーションツールとの比較及び LINE WORKS 導入後のメリット>

	従来のコミュニケーションツール (電話、SMS)	LINE WORKS	LINE WORKS 導入のメリット
登録方法	電話番号やメールアドレスを手入力	LINE 友だち追加	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 登録ミス防止 ✓ 時間短縮
被験者との コミュニケーション	個人（被験者）対 個人（CRC）	個人（被験者）対 個人（担当 CRC） 個人（被験者）対 チーム	<ul style="list-style-type: none"> ✓ CRC の業務分担 ✓ 担当 CRC が休暇時でも連絡が可能
	<ul style="list-style-type: none"> ・着信があった際、折り返し ・返信が来るまで、相手に伝わったかどうか不明 	既読・未読が分かる	<ul style="list-style-type: none"> ✓ メッセージで返信することで即折り返しの対応が不要
同種同効 情報確認	電話で口頭で伝達	画像送信、写真で確認	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 聞き取りミス、抜け漏れ防止 ✓ 聞き取り時間の短縮
履歴	—	トークログ保存	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 時系列に、被験者毎の対話履歴の記録が残せるため、担当者追加 / 交代時の確認・引継ぎがスムーズ

シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社 常務執行役員 事業企画本部長 坂崎孝平は次のように述べています。

「このたび、私どもが LINE WORKS を活用した臨床試験支援体制を整えたことで、多くの方が日常生活の中で利用されている LINE を、臨床試験参加中のコミュニケーション手段としてそのまま利用いただけることとなりました。これにより、LINE が持つグループメッセージや通知、画像送信などの様々な機能を臨床試験参加中にも使えるようになり、電話や SMS では実現できなかった利便性や業務効率を生み出すことが可能となります。また、これまで 1 対 1 になりがちであった被験者と CRC 間のコミュニケーションをチームでフォローすることが容易になり、長年 CRC の共通課題であった休日・夜間等の電話応答などの心理的負担の軽減にも効果を発揮するものと期待しています。今回の導入に際しては、個人情報保護ならびにセキュリティ面にも配慮した業務手順と運用体制を整えておりますので、段階的に弊社の全ての臨床試験支援で導入を進めて行く予定です。」

シミックヘルスケアは、今後も被験者と臨床試験実施施設の支援を通じて、円滑な臨床試験実施に貢献して参ります。

■シミックヘルスケア・インスティテュートについて

シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社は、SMO（治験施設支援）業務、ヘルスケア情報サービス等をはじめ、「くすりの一生から、ひとの一生まで」をコンセプトに医療関連施設を中心に総合的な支援を行い、医療従事者および患者様などの医療アクセスに寄与しています。健康、未病・予防、予後といった一貫した生活スタイルから派生する各ステージにおいて、培ってきた知識・ノウハウを活用し、生を受けたその人がその人らしい一生を全うする一助となるよう、あらゆるライフスタイルの支援と維持に貢献してまいります。詳細はウェブサイトをご覧ください。 <https://www.cmic-hci.com/>



■シミックグループについて

シミック（CMIC）は、1992年に日本で初めてCRO（医薬品開発支援）事業を開始し、今では開発から製造、営業・マーケティングまでの医薬品に関する総合的な支援業務を提供しています。現在、シミックグループは、日本で最大級のCROであると同時に、医薬品開発、SMO（治験施設支援）、医薬品製造、薬事コンサルティング、そして営業およびマーケティングソリューション等における包括的なサービスを提供しています。また、製薬・バイオテクノロジー・医療機器の企業の日本市場参入や、アジアでの臨床試験実施、米国と日本における医薬品開発および製造のサポートなども積極的に行っております。シミックグループは、世界中に7,000人を超える従業員と24支社・関連会社を擁しています。詳しくはウェブサイトをご覧ください。<https://www.cmicgroup.com>

【報道関係からのお問い合わせ先】

シミックホールディングス株式会社

PRグループ

E-mail: pr@cmic.co.jp